

星月夜の星座早見盤の作り方

所要時間

20分

(1分コースもあり)

必要なもの

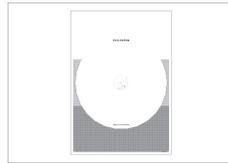
はさみ、カッター、のり

20分コース ステップ1 印刷して切る

1-1

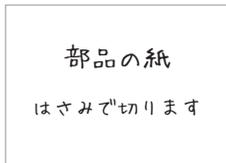


1-1-1



印刷する必要はありません

1-2

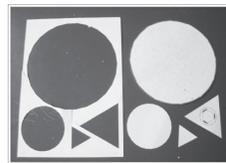


1-2-1



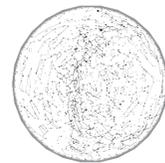
A4に印刷

1-2-2



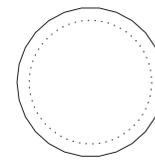
線に沿ってはさみで切り取ります

1-2-3



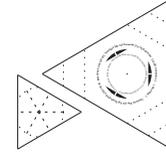
【星円盤】
※2-9で使います

1-2-4



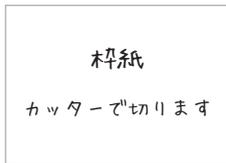
【丸カバー】
※2-18で使います

1-2-5

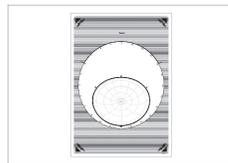


【三角(大)】2-1
【三角(小)】2-7

1-3

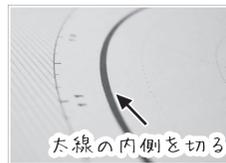


1-3-1



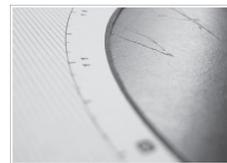
A4に印刷
切るのは2ヶ所

1-3-2



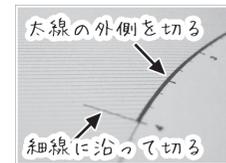
太線の内側に沿って切ります

1-3-3



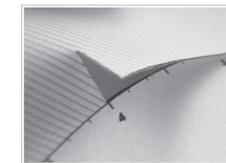
星空ステージ枱紙のできあがり

1-3-4



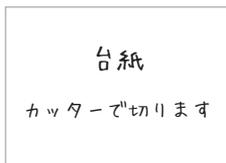
切れ込み位置に注意の
太線の外側を慎重に

1-3-5



切れ込み後、太線は数字の側に残ってます

1-4



1-4-1



A4に印刷
切るのは2ヶ所

1-4-2



中心の円を線に沿って切ります

1-4-3



星空回転軸の穴があきました

1-4-4



点線に沿って切れ込みを入れます

1-4-5

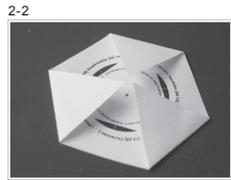


星円盤ちよい出し窓の
できあがり

20分コース ステップ2 組み立てて完成



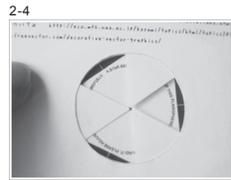
2-1 三角(大)の角を中心の星に合わせて折る



2-2 三角(大)の3つの角を折った状態



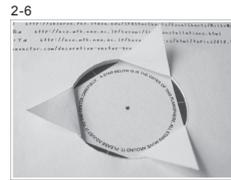
2-3 早見盤の台紙を乗せませす



2-4 うまく穴の中心に合わせてませす



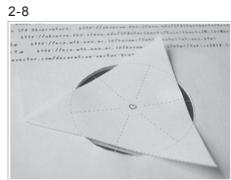
2-5 三角の角を穴の縁に合わせて折り返します



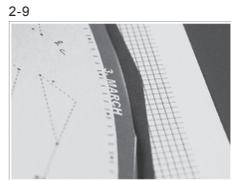
2-6 三角の3つの角を折り返した状態



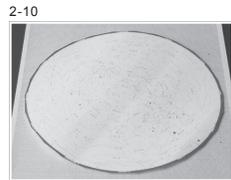
2-7 三角(小)をのり付けします



2-8 回転土台の完成



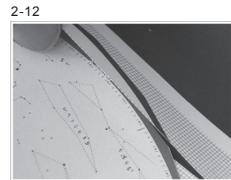
2-9 右側の黒い所に合わせて星円盤を乗せませす



2-10 白地との境界を参考にして星円盤の位置合わせ



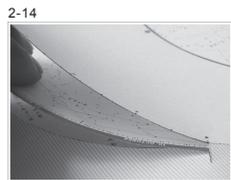
2-11 押さえながら星円盤を回転土台にのり付け



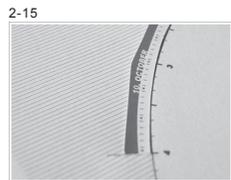
2-12 星円盤をちよいし窓からちよいし出し



2-13 早見盤の枠紙を乗せませす



2-14 星円盤を切れ込みから引き出します



2-15 星円盤を引き出すとこんな感じ



2-16 枠紙をめくり、台紙上部左右2ヶ所のり付け



2-17 全体をひっくり返すと回転部分が見えます



2-18 丸カバリの点線外側にのり付け



2-19 ポテトチップみたいに曲げながら貼付けませす



2-20 回転部分がすっきりとかくれます



2-21 ひっくり返してして完成です

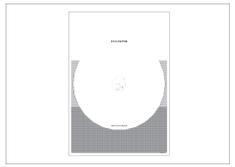
完成！！
 では、星空へ出かける計画を楽しんで立ててくださいね。
 くるくる、くるくる回してみたら、良いアイデアが浮かぶかもしれません。
 素敵な星空時間となりますように。

1分コース はさみで1つ切るだけ

1-1

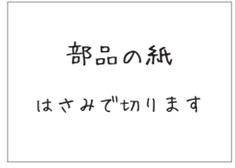


1-1-1

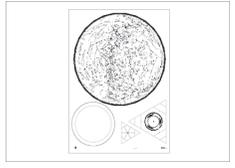


印刷する必要はありません

1-2



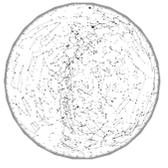
1-2-1



A4に印刷



1-2-2



星円盤を はさみで切り
取ります

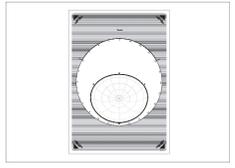
完成！！

星の円盤だけのシンプル型の両手でぐるぐる回してみると、星空へ出かけるお役に立つはずです。不思議と。

1-3

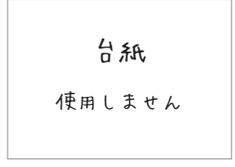


1-3-1



印刷する必要はありません

1-4



1-4-1



印刷する必要はありません

暮れなずむ街

テーマ：

夜の帳が降りるまで

星空散歩のご提案：

夕焼けの太陽はたった3分間で地平線に沈む。たった3分なんだけど、夕焼けに立ち止まれる余裕をもつ人は少ないんだよね。

こんな計画も：

- ・一番星
- ・夕焼けから闇へ。無限の色

星月夜の下で

テーマ：

星空は2人の舞台

星空散歩のご提案：

足元を照らす明かりだけ持って、星空の下へ出かける。星の名前を知るんじゃないかって、自分と相手の心を知るために。

こんな計画も：

- ・流れ星を待つ時間を楽しむ
- ・2人で見るといつもより星座をたどれる

耳を澄ませば

テーマ：

五感を澄ます

星空散歩のご提案：

星空の下でなら音を取り戻せませう。風の音、鳥の飛ぶ音、虫の音色、そして、自分の声も。

こんな計画も：

- ・香りを感じる
- ・空気の肌ざわりを感じる

弱く儂い光の

テーマ：

見ようとしないと見えないもの

星空散歩のご提案：

肉眼で見られる最古の光は230万年前に隣の銀河で放たれた光。長い長い時を越えた弱い弱い光を受けとめる体験。

こんな計画も：

- ・天の川は星空のどこに流れてる？
- ・二日月

意味を知った

テーマ：

知ると楽しみが湧き出る

星空散歩のご提案：

昔の人が星に込めた意味を知ると、夜空に星を探す時間がちよっぴり濃くなります。例えば、愛の使者キューピッドの矢が夜空を飛んでいる、とか。

こんな計画も：

- ・半月と4時間前の地球の関係
- ・シリウスは何で「焼き焦がすもの」？

星空散歩のアイデア：